

でかけてみよう！

TAMAのミュージアム



1 奥多摩水と緑のふれあい館 (0428-86-2731)
 水源地の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。

開館時間	9:30 ~ 17:00	休館日	水曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
------	--------------	-----	-------------------------------	-----	----

奥多摩の豊かな自然とダムの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示を映像等で分かりやすく紹介している。

- 春の奥多摩ミニコンサート (4.26・27 午前、午後各1回) マリンバの演奏会
- ヘブンアーティスト公演 (9月第1土曜 13:00 ~ 14:30) パントマイム等
- 水源地郷土芸能公演 (9月第1日曜 11:00 ~ 14:30) 小河内の郷土芸能 (獅子舞、鹿島踊り)

【URL】 <http://www.okutama.gr.jp/>

2 檜原村郷土資料館 (042-598-0880)
 数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。

開館時間	9:30 ~ 17:00 (12月~3月は 10:00 ~ 16:00)	休館日	火曜日 (祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	無料
------	---	-----	------------------------	-----	----

常設展「村の自然 村の歴史と民俗」
 特別展「夏休み昆虫展」「おしぼな展」(7.19 ~ 8.31)
 村に生息している昆虫の標本と草木の標本を展示し、檜原村のすばらしさを知っていただきたい。また、小学生の夏休みの学習として、とても参考になりますので来館をお待ちしております。

【URL】 http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm

3 御岳美術館 (0428-78-8814)
 明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。

開館時間	10:00 ~ 16:30 (11月~3月は 16:00 まで)	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	一般 500 円、高大生 400 円 小中生 300 円
------	-------------------------------------	-----	------------------------	-----	---------------------------------

- 常設展示「日本近代洋画の魁 新宿中村屋の作家たち」出品：荻原守衛、中村彝、中村悌二郎、曾宮一念、高村光太郎、他
- 企画展「近代美術の流れ—明治の絵画展」(3.2 ~ 9.15) 出品：浅井忠、鹿子木孟郎、河合新蔵、三宅克己、他
- 倉田三郎記念室「旅の素描 イタリアを描く」
- スケッチの日 倉田三郎生誕記念日 (8.21・22・23) 当日ご来館の方には、記念品をプレゼント!

【URL】 <http://www.tamashin.or.jp/mitake.html>

4	青梅市郷土博物館 (0428-23-6859)				
	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●収蔵品展(4月～8月) 当館の収蔵品を数回にわけ展示します。</p> <p>【URL】 http://www.city.ome.tokyo.jp/index.cfm/43,1351,160,193.html</p>					

5	あきる野市五日市郷土館 (042-596-4069)				
	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。				
開館時間	9:30～16:30	休館日	火、水曜日、祝日(水曜日が祝日の場合は翌日も)、年末年始	入館料	無料
<p>●平成20年度第1回企画展「写真で見る郷土館周辺の文化財・パート2」～春夏コレクション～(4.5～7.31)</p> <p>●第2回企画展「メディアの世界展(仮)」～明治から昭和初期までの広告の遷り変り～(8.8～12.26までの予定)</p> <p>●ミニ企画展「郷土の古文書・その7『入会山争論(3)』」(4.3～5.31)、「萩原タケ～ナイチンゲール記章に輝く郷土の人～」(4.3～12.26)</p> <p>●五月人形の展示(4.14～5.25)市指定有形文化財旧市倉家住宅にて</p> <p>【URL】 http://www.city.akiruno.tokyo.jp/index.php?oid=3568&dtype=1000</p>					

6	羽村市郷土博物館 (042-558-2561)				
	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。				
開館時間	4月～9月は9:00～18:00 10月～3月は9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●企画展「新収蔵資料展」(5.25～7.6) 平成17年～19年度にかけて市民の方々からご寄贈いただいた資料を展示します。</p> <p>●企画展「煌きの瞬間 - OlympicYear2008」(7.13～9.15) オリンピックイヤーを記念して、バルセロナ大会とアトランタ大会に二大会連続で出場した羽村市内のオリンピック出場者の資料を中心に展示します。</p> <p>●企画展「演じられた机龍之助一映画と演劇にみる『大菩薩峠』」(9.28～12.21) 中里介山著「大菩薩峠」が舞台や映画で上演された際の資料を展示します。</p> <p>【URL】 http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html</p>					

7	八王子市郷土資料館 (042-622-8939)				
	八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。				
開館時間	9:00～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月曜日、祝日の翌日。金、土、日曜日が祝日の場合は翌火曜日 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●コーナー展「小国民とよばれた子どもたち」(7.29～8.31) 戦時下、子どもたちは将来の兵士となり、銃後を守る国民となることから「少国民」と呼ばれました。八王子に残されたさまざまな資料に焦点をあてて、子どもたちと平和について考えてみたいと思います。</p> <p>●特別展「オリンピックがやってきた！ー市民が支えた熱き日ター」(9.2～11.2) 八王子は昭和39年(1964)に開かれたオリンピック東京大会の自転車競技会場となっていました。実際の競技風景のほか、八王子市民が協力して大会を支えていった様子を紹介します。</p> <p>【URL】 http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html</p>					

8	集合住宅歴史館(独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所) (042-644-3751)				
	歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。				
開館時間	13:30～16:30	休館日	土曜日～月曜日、祝日 第1、第3金曜日、年末年始	入館料	無料 ※事前予約制
<p>日本住宅公団昭和30年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。</p> <p>●特別公開(5.23・24)通常の公開施設に加え、未公開施設も開放し、研究成果の展示や講演会、イベント等を行います。 ※事前予約制(特別公開は予約不要) 予め電話かホームページで。</p> <p>【URL】 http://www.ur-net.go.jp/rd/</p>					

9	福生市郷土資料室 (042-530-1120)				
	考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。				
開館時間	10:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始	入館料	無料
<p>●常設展示「福生の成り立ちと人々のあゆみ」(~7.6) 太平洋戦争中に福生に住んでいた中西悟堂の資料を公開します。中西悟堂は日本野鳥の会創設者で、歌人としても著名な人物です。</p> <p>●企画展示「平和のための戦争資料展」(7.12~9.28) 福生の空襲に関する資料を展示します。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 http://www.museum.fussa.tokyo.jp</p>					

10	瑞穂町郷土資料館 (042-568-0634)				
	瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。囲炉裏端の再現も。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日、毎月16日(16日が月曜日の場合は17日)、祝日 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<p>●「機織り体験(仮)」教室(8月予定) かつて瑞穂町の主要産業の一つであった「村山大島紬」を題材に、機を使用したコースター作りや、Tシャツの絞り染め体験を通し、伝統的な織物の製造技術を学習します。町内在住の方が対象です。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html</p>					

11	武蔵村山市立歴史民俗資料館 (042-560-6620)				
	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日(祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.3	入館料	無料
<p>●季節展「端午の節供」(4.12~5.6) ●収蔵品展「渡辺酒造寄贈民具」<関連体験教室開催予定>(5.17~6.15) ●季節展「七夕飾り」(7.1~12) ●夏休み子ども展示「お父さんの時代の遊び」<関連体験教室開催予定>(7.19~8.31) ●収蔵品展「遺跡確認調査の成果」(9.13~10.13)</p> <p style="text-align: right;">【URL】 http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryokan.html</p>					

12	立川市歴史民俗資料館 (042-525-0860)				
	立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<p>原始~近・現代の立川、自然、くらしと道具に関する資料を紹介する常設展示のほか、下記の展示を予定。</p> <p>●企画展「新収蔵品展」(3.25~5.6)新たに収蔵された資料を紹介。 ●企画展「立川の遺跡2008」(7.29~8.31)昨年実施した発掘調査の速報と過去に実施した発掘調査の成果をあわせて紹介。 ●ミニ企画展「端午の節句展」(4.12~5.6)幸町の古民家園でも展示。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/jp/tachikawa-city/rekishi/02.html</p>					

13	日野市郷土資料館 (042-592-0981)				
	日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<p>●特別展「程久保小僧勝五郎生まれ変わり物語」(9.27~12.14)会場は新選組のふるさと歴史館(日野市神明4-16-1)。平田篤胤や小泉八雲に取り上げられた、程久保地域の伝承を通して文化・文政期の江戸と日野について理解を深めます。</p> <p>●郷土資料館企画展「日本の昆虫・世界の昆虫」(4.12~7.6)、「ふるさと日野の歴史と文化」(7.12~10.5)</p> <p style="text-align: right;">【URL】 http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/</p>					

14	東大和市立郷土博物館 (042-567-4800)				
	東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、12.28～1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)
<ul style="list-style-type: none"> ●ロビー展「狭山丘陵で学んだよ」(～5.6) ●収蔵資料展 VOL.6「しまう民具」(～6.8) ●郷土美術園特別公開(5月) ●ロビー展「多摩の戦跡写真パネル展」(8月) ●自然観察会(4月) ●星空観察会(4.12) ●昼間の星の観察会(5月) ●野草教室(5月) ●プラネタリウム投影 // 春番組「第2の地球をもとめて」(～6.15) / 夏番組(6.21～9.15) / 七夕特別投影(7月) / 星空さんぽ(生解説) ●この他にも各種講座を随時開催 					
【URL】 http://www.city.higashiyamato.lg.jp					

15	東村山ふるさと歴史館 (042-396-3800)				
	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。				
開館時間	9:30～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	月曜日、12.27～1.5 臨時休館(7.8)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●公募展「花を愛でる心—菖蒲まつり20周年記念—」(4.26～6.29) 北山公園菖蒲田では、約170種10万本の花菖蒲が咲き誇ります。市内小学生の作品や公募による写真、絵画等を展示します。公募展付随事業・香席体験「菖蒲香」(5.25)、講演会「花菖蒲の成立とその観賞法」(5.31) 講師：清水弘氏(日本花菖蒲協会) ●下宅部遺跡はっけんのもり「お誕生日会」4歳(5.18) 火おこし、縄文食などさまざまなイベントでお祝いします。 ●企画展「陸軍少年通信兵学校」(7.19～9.7) 昭和17年(1942)に東村山の地に移転し、14～18歳前後の少年が通信訓練や集団生活を共にした、陸軍少年通信兵学校について展示します。 ●れきしかん夏まつり(7.27) 博物館でいろいろな体験ができます。夏休みの1日を博物館であそんでみよう。 					
【URL】 http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/					

16	国立ハンセン病資料館 (042-396-2909)				
	ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。				
開館時間	9:30～16:30 (入館は16:00まで)	休館日	月曜および「国民の祝日」の 翌日、年末年始、館内整理日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●「ハンセン病療養所紹介(仮)」(4.26～6.29) 全国には国立13園、私立2園のハンセン病療養所があります。沿革・立地・現状などから、ハンセン病療養所がどのような場所なのかを紹介します。 					
【URL】 http://www.hansen-dis.or.jp/					

17	くにたち郷土文化館 (042-576-0211)				
	国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。				
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●共催企画展「植物標本展(仮)」(7.19～8.31) 国立の植物やその植生について、市民グループが長年にわたり製作してきた植物標本を用いて展示します。 ●古民家伝統行事 体験教室 五月人形飾り、七夕飾り、カルメ焼き、竹細工教室など。 ●各種体験教室 俳句教室、紙漉きアートに挑戦! ●ガレージセール(5.5～5.6) ●米づくり体験教室「われら稲作人」(対象：①市内在住・在学・在勤者②小中学生の親子) 					
【URL】 http://www.kuzaidan.com/province/index.html					

18	たましん歴史・美術館 (042-574-1360)				
	多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。				
開館時間	10:00～18:00	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円
<ul style="list-style-type: none"> ●倉田三郎展(4.1～5.25) ●版画展(6.10～8.24) ●東洋古陶磁展 I 東洋の染付(9.9～10.19) ギャラリートークを予定(日時は未定)					
【URL】 http://www.gws.ne.jp/tama-city/art/tamas.html					

19 パルテノン多摩歴史ミュージアム (042-375-1414)
多摩丘陵の歴史と多摩ニュータウン開発を展示する。

開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休(月に2～3日の施設点検日) 12.27～1.3	入館料	無料
------	-------------	-----	-----------------------------	-----	----

●特別展「村医者と医者村～多摩の医療奮闘記～」(～5.25) 近世から現代の多摩の医療の変遷を振り返る。
●企画展①「校歌の風景～うたわれる郷土多摩～」(～7.7) 多摩市内の小中学校校歌から多摩のイメージとその変遷を紹介。
●企画展②「定点撮影プロジェクト(仮)」(7.11～11.7) 多摩の風景を記録した写真等から昔と今を振り返る。
●生きもの探検隊(5月) ●歴史講座「相州大山を歩く」(6月) ●古文書講座解読実践コース「多摩の幕末維新」(5月～11月・全12回) ●みんなの植物観察会(毎月第2火曜日) ●植物観察会ステップアップコース(毎月第4木曜日) ●くらし体験クラブ・街角探偵団(8月)
●その他 植物標本整理、古文書解読、定点撮影、石仏調査会などのボランティアも活動中
【URL】 <http://www.parthenon.or.jp/museum/>

20 東京都埋蔵文化財センター (042-373-5296)
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。

開館時間	9:30～17:00	休館日	12.29～1.3 3.10～14	入館料	無料
------	------------	-----	----------------------	-----	----

●企画展示「縄文人に会いに行こう」(3.15～一年間)
●縄文土器作り教室(5.3・7.23.24) 本物の縄文土器を見本に製作 ●縄文アクセサリー作り(5.31・7.30・8.23) 滑石で勾玉、耳飾り作り ●古代の布作り(6.28・8.6) 編布によるコースター作り ●古代食体験(5.10) カマドでお米を炊きます ●火起こし教室(8.2) 火起こし道具を作って、火起こしに挑戦
*各種行事は、いずれも事前参加申込が必要。応募者多数の場合は抽選。
【URL】 <http://www.tef.or.jp/maibun/>

21 町田市立博物館 (042-726-1531)
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。

開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 展示替え期間中、12/28～1/4	入館料	無料
------	------------	-----	-------------------------------------	-----	----

●「土と炎の芸術—世界の土器— 特集展示：町田出土の縄文土器」(3.11～5.11)
愛知県陶磁資料館の協力を得て、世界各地の土器の共通性や相違点に焦点をあて、日本・中国・東南アジア・南アジア・西アジア・南アメリカ等の土器の名品を紹介します。
●「館蔵 ガラス名品」(5.24～7.13) 当館が所蔵する800点を超すガラス作品の中から、ボヘミアガラスと玉を模した中国ガラスの代表作約150点を展示します。西洋と東洋のガラスの対比をお楽しみください。
●「木内宗久コレクション寄贈記念 アジアを慈しむ—茶人の目と東南アジア陶磁—」(7.22～9.15) 茶道家の眼が選んだ、ベトナム(安南)・タイ(宋胡録)・クメール・ミャンマー・ラオスの珠玉の古陶をお楽しみください。
【URL】 <http://www.city.machida.tokyo.jp/>

22 府中市郷土の森博物館 (042-368-7921)
府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。

開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3、年末年始	入館料	大人200円 4歳～中学生100円
------	------------	-----	---------------------------------	-----	----------------------

●特別展「岩合光昭写真展 パンダの季節」(5.24～7.6)
●特別展「発掘! 府中の遺跡」(7.19～8.31)
●常設展示室リニューアル第一弾「くらやみ祭コーナー」オープン(4.2～)
●プラネタリウム番組「日本発! 全天デジタル映像フェスティバル」(～6.1)、夏番組「銀河鉄道999」(6月～8月)
●「郷土の森あじさいまつり」(6.1～7.6) 復元建物を背景に咲き乱れるアジサイの花をお楽しみください。
【URL】 <http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html>

23 小金井市文化財センター (042-383-1198)
歴史ある建物で小金井の歴史と文化を紹介する。

開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
------	------------	-----	----------------------------	-----	----

当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』第五部の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。
●季節展「玉川上水と名勝小金井桜」(4.1～5.6)
【URL】 <http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html>

24	江戸東京たてもの園 (042-388-3300)				
	江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。				
開館時間	9:30～17:30(入園は17:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4	入館料	大人400円、中(都外)高生200円、 大学生320円、65才以上の方200円、 小中(都内)無料
<ul style="list-style-type: none"> ●特別展「日本の建物 第一部『木造建築の魅力』」(～6.1)、「日本の建物 第二部『建物と夏』」(7.1～8.31)、「日本の建物 第三部『日本の建築博物館』」(9.13～12.7) ●子どもの日イベント(5.5・6) ●七夕折り紙教室(6.28・29) ●小暑のつどい(7.7・8) ●夜間開園「下町夕涼み」(8.3・4) 					
【URL】 http://www.tatemonoen.jp/					

25	東京農工大学科学博物館 (042-388-7163)				
	繊維の歴史や最新の技術を紹介する。				
開館時間	10:00～17:00 (入館は16:00まで)	休館日	日・月曜日、祝日、5.31、8.1 ～8.20、12.26～1.10	入館料	無料
<p>「名称変更のご案内」このたび弊館、東京農工大学工学部附属繊維博物館は所属の全学化に伴い平成20年4月1日より名称を「東京農工大学科学博物館」と変更いたしました。また、これに伴いまして、これまでの常設展入館料は全て無料となりました。今後は、これまでの繊維関連の展示から東京農工大学が生み出す最先端技術まで、幅広い展示活動を行う予定です。皆様のご来館お待ちしております。 【URL】 http://www.tuat.ac.jp/~museum/</p>					

26	清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)				
	清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●特別企画「根岸 正展—清瀬・土地っ子の絵画遍歴—」(5.31～6.15) 清瀬市在住の画家根岸正氏の初期の作品から最近の作品までを代表作を中心に紹介し、氏の画家生活を振り返ります。氏は、武蔵野美術大学名誉教授で当館の元館長、現在当館協議会会長としてもご尽力いただいています。また、出品作品の図録を販売します。 ●企画展「染める・織る・縫う」(7.9～7.13) 当館の染物教室・はたおり教室・和裁教室の参加者と講師・活動グループの皆さんの作品を展示します。 【URL】 http://www.city.kiyose.tokyo.jp/ 					

27	多摩六都科学館 (042-469-6100)				
	《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合を除く)、 祝日の翌日、12.29～1.3 ※保守点検のための臨時休館日	入館料	大人500円、 小人200円(4歳～高校生)
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「ボクのとりのコウモリくん」(3.22～5.11) 空を飛ぶことができるただひとつの哺乳類であるコウモリを通して私たちの身の回りの自然や環境の変化に目を向ける。 ●化石展「関東山地に衝突した丹沢山地と伊豆半島」(～12月) 丹沢山地や伊豆半島の化石や岩石を展示し、丹沢山地や伊豆半島がかつて本州に衝突した南の島であったことをわかりやすく解説。 ●世界最大級のプラネタリウムドーム【サイエンスエッグ】 学習番組、一般番組、キッズプログラム、特別番組(七夕、クリスマス等)のプラネタリウムや、70mmフィルムの大迫力映像を楽しめる全天周映画など多様なプログラムを投影。 ●観察・工作・実験など気軽に参加できるものからじっくり学べるものまで各種教室開催。定期的にボランティア企画教室を開催。 【URL】 http://www.tamarokuto.or.jp 					

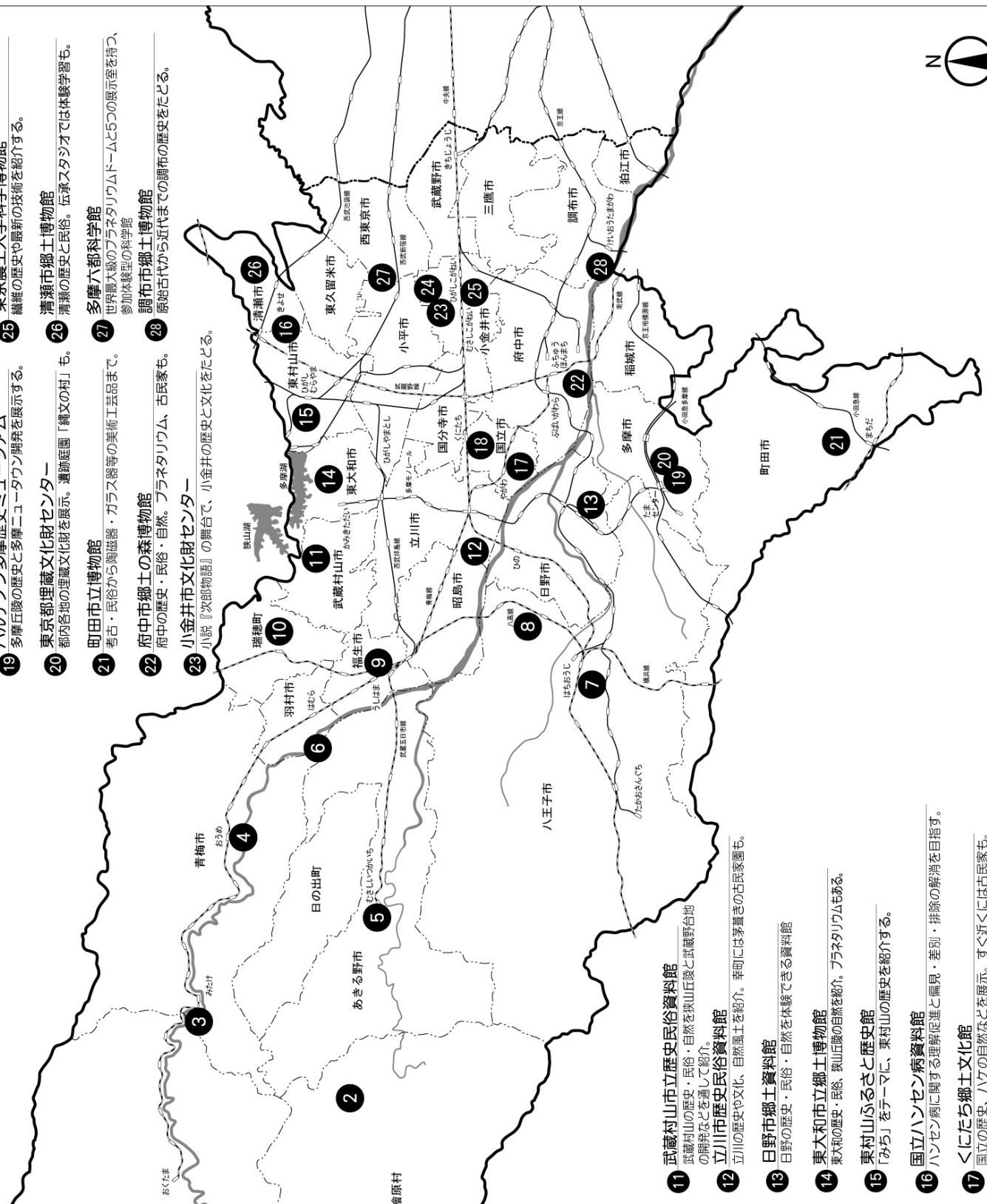
28	調布市郷土博物館 (042-481-7656)				
	原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。				
開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●収蔵品展「グッジョブ!～職人の仕事とその道具」(4.27～7.6) 郷土博物館に寄贈されたさまざまな職人の道具を展示して、職人の仕事ぶりや「モノづくり」へのこだわりを見直します。 ●「目で見て、調べる!夏休み自由研究」(7.19～8.31) 夏休みの自由研究を支援する展示で、多摩川の自然、調布の歴史や暮らしをテーマとします。 ●平和の礎展2008(8.6～8.18、会場/調布市文化会館たづくり) 調布市非核平和都市宣言25周年に当たり、身近な資料から平和について考えます。 【URL】 http://www.city.chofu.tokyo.jp/ 					

三多摩公立博物館協議会加盟館一覽

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩水と緑のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原 5	0428-86-2731	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0211 東京都西多摩郡檜原村 3221	042-598-0880	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか鎌倉行きバス「資料館前」下車
3	御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町 1-1	0428-78-8814	JR 青梅線「御獄駅」下車徒歩 20 分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町 1-684	0428-23-6859	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩 12 分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市 920	042-596-4069	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩 17 分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市羽 741	042-558-2561	① JR 青梅線「羽村駅」西口下車徒歩 20 分 ② 東口コミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
7	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町 33	042-622-8939	京王線「京王八王子駅」または JR 中央線「八王子駅」からバス「市民会館」下車
8	集合住宅歴史館（独立行政法人都市再生機構 都市住宅技術研究所）	〒192-0032 東京都八王子市石川町 2683-3	042-644-3751	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩 10 分② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院経由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩 5 分
9	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川 850-1	042-530-1120	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩 7 分
10	瑞穂町郷土資料館	〒190-1211 東京都西多摩郡瑞穂町石畑 1962	042-568-0634	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩 18 分
11	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町 5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環バス三ツ木地区会館行き「横田」下車徒歩 10 分
12	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町 3-12-34	042-525-0860	JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行きバス「農業試験場前」下車徒歩 5 分
13	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保 550	042-592-0981	① 多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩 5 分②モノレール「程久保」下車徒歩 7 分
14	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋 1-260-2	042-567-4800	① 多摩モノレール「上北台駅」からちよこバス外回り「郷土博物館入口」下車徒歩 2 分② 西武拝島線「東大和市駅」からイオンモール行きバス「八幡神社」下車徒歩 2 分
15	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町 1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒歩 8 分
16	国立ハンセン病資料館	〒189-0002 東京都東村山市青葉町 4-1-13	042-396-2909	西武池袋線 清瀬駅南口から 西武バス 久米川駅行き・所沢駅行きで約 10 分（「ハンセン病資料館」で下車）
17	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保 6231	042-576-0211	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩 8 分
18	たましん歴史・美術館	〒186-8686 東京都国立市中 1-9-52	042-574-1360	JR 中央線「国立駅」南口前
19	パルテノン多摩歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合 2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
20	東京都埋蔵文化財センター	〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
21	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田 3562	042-726-1531	小田急線・JR 横浜線「町田駅」から藤の台団地行きバス「市立博物館前」下車徒歩 7 分
22	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町 6-32	042-368-7921	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から京王バス郷土の森総合体育館行きバス「郷土の森正門前」下車
23	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町 3-2-37	042-383-1198	JR 中央線「武蔵小金井駅」下車徒歩
24	江戸東京たてもの園	〒184-0005 東京都小金井市桜町 3-7-1	042-388-3300	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス 7 分「小金井公園西口」下車
25	東京農工大学科学博物館	〒184-0012 東京都小金井市中町 2-24-6	042-388-7163	JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩 9 分
26	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸 2-6-41	042-493-8585	西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩 10 分
27	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64	042-469-6100	① 西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩 18 分② 西武新宿線「田無駅」北口よりコミュニティバス（はなバス）多摩六都科学館行き
28	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町 3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩 5 分

出かけてみよう!

多摩の博物館 MAP



- 1 奥多摩水と緑のふれあい館
水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 檜原村郷土資料館
数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 御岳美術館
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。
- 4 青梅市郷土博物館
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 あきる野市五日市郷土館
五日市の歴史・民俗・自然、五日市憲法関係資料も。
- 6 羽村市郷土博物館
羽村の歴史と文化、玉川上水と中里介山に関する資料と展示
- 7 八王子市郷土資料館
八王子の歴史と民俗、車人形や織物の展示もある。
- 8 集合住宅歴史館（都市住宅技術研究所内）
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。
- 9 福生市郷土資料室
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。
- 10 瑞穂町郷土資料館
瑞穂の歴史と民俗を展示、田舎裏道の再現も。

- 11 武蔵村山市立歴史民俗資料館
武蔵村山の歴史・民俗・自然を栗山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。
- 12 立川市歴史民俗資料館
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家も。
- 13 日野市郷土資料館
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館
- 14 東大和市立郷土博物館
東大和の歴史・民俗、栗山丘陵の自然を紹介。プラナタリウムもある。
- 15 東村山ふるさと歴史館
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 16 国立ハンセン病資料館
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。
- 17 くにおたち郷土文化館
国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。

- 18 たましん歴史・美術館
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 19 パルテノン多摩歴史ミュージアム
多摩丘陵の歴史と多摩ニュータウン開発を展示する。
- 20 東京都埋蔵文化財センター
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。
- 21 町田市立博物館
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
- 22 府中市郷土の森博物館
府中の歴史・民俗・自然。プラナタリウム、古民家も。
- 23 小金井市文化財センター
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
- 24 江戸東京たてもの園
江戸東京の歴史の建造物を移築した野外博物館。
- 25 東京農工大学科学博物館
繊維の歴史や最新の技術を紹介する。
- 26 清瀬市郷土博物館
清瀬の歴史と民俗、伝承スタジオでは体験学習も。
- 27 多摩六都科学館
世界最大級のプラナタリウムドームと5つの展示室を持つ、参加体験型の科学館
- 28 調布市郷土博物館
原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。